

http://aoba.kgnet.gr.jp

# 神奈川ネット



青木マキ 前横浜市議員



横浜市議員 平田いくよ

## コロナウィルスの暮らしへの影響を考える

新型コロナウイルスの感染拡大が社会に与えたインパクトは、未だ計り知れず、この課題の全容はまだまだ見えません。ポストコロナの時代と呼ばれ、新しい生活様式が求められる一方で、地域社会のつながりがより一層意識させられる事態でもあります。子育てをする人、介護をする人、働く人、子どもたち、高齢者、障害のある人たち、それぞれがコロナ禍での多様な不安や困難を抱える中、それを共有する場すら持てませんでした。

遭遇したことの無いこの状況を、共に乗り越えてゆく為に、第二波第三波、または新たな感染症や災害への備えとして、「何に困ったのか?」「どんな支援が求められるのか?」を教えてください。多くの人的ご参加をお待ちしています。

**新型コロナウイルス**  
**～暮らしへの影響調査～**  
**緊急アンケート**

ネット青葉では、アンケートの他に、子育て・介護、生活困窮者といった課題をテーマに、オンラインでのミニフォーラムを重ねています。当事者や現場の声を捉え、暮らしへの影響を調査し、政策提案につなげていきます。



アンケートはQRコードから ↓ ↓ ↓  
ホームページからもアクセスできます。  
手書きでの記入をご希望される場合は、  
お手数ですが、PDFをダウンロードいただき、  
郵送またはFAXで  
お送りください。

〒225-0024  
横浜市青葉区市が尾町1151-1-203  
FAX：045-508-9474



参加者  
賛同者  
大募集

みんなで、つくろう！

ポスト  
コロナの

カジノにたよらない、

# 横浜の未来

「つづきからはじめるカジノのない未来ネットワーク（通称：つづき未来ネットワーク）」は、横浜市のカジノIR誘致に不安を感じている、都筑区と近隣の区民が、「カジノって本当に必要なの？」「カジノにたよらない横浜の未来ってないの？」という共通の想いで、つながってできたネットワークです。コロナ危機により、世界のカジノ産業は長期的低迷が予測されるなか、「子育て」や「地域の暮らし」に大きなマイナスの影響を与えうる大規模ギャンブル施設（カジノIR）に、はたして、このヨコハマの未来を、託していくべきなのでしょう？コロナ後の時代にむけ、私たちの街ヨコハマが、これからも暮らしつづきたい街であり続けるために、いま、カジノにたよらない、あたらしい選択が必要です。ぜひ、あなたも「つづき未来ネットワーク」につながり、新しい横浜の未来を、ともに開いていきませんか？

日時：7月26日（日）14:00～16:00

会場：横浜市 都筑公会堂（横浜市営地下鉄「センター南駅」徒歩6分）

〒224-0032 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 32-1 都筑区総合庁舎内

保育あり

お子様と一緒に  
ご来場ください！

\*要事前申込

## 1. カジノIR誘致の実態—どうなるの？コロナ禍でのカジノ

講師：鳥畑 与一（静岡大学 教授）

\*質問募集 講師に聞きたい質問をEメール（下記）にてお寄せください！

## 2. カジノストップに向けて、私たちができること。



参加費：無料 定員：300人（定員を通常の半分にし、ソーシャルディスタンスを確保します）

お申し込み：事前のお申し込み優先

必要事項（お名前・参加人数・連絡先）をご明記の上、FAX またはメールにてお申し込みください。

\*講師への質問も募集します。

保育申し込み：締め切り 7月19日

定員：10人程度（先着順）

（お名前・連絡先・お子さんの年齢をご明記の上、メールまたはfaxにてお申し込みください）

「つづき未来ネットワーク」では、活動をともにつくっていただける皆さん・グループを募集しています。イベントに参加したい、カジノIRについての情報を知りたい、というだけでもOK！

ぜひ下記より、お申込み・お問い合わせください。

賛同団体：カジノの是非を考える都筑区民の会、横浜未来アクション、NPO法人のはらネットワーク等

主催：つづきからはじめるカジノのない未来ネットワーク

氏名
連絡先電話番号
E-mail

お申し込みお問い合わせ連絡先：

横浜未来アクション / 神奈川ネット・青葉

mail <yokohama.action@gmail.com>

FAX : 045-508-9474

Eメール▶

